

釧路が生んだ金管奏者による里帰りコンサート それぞれのソロやアンサンブル
金のたまご釧路キッズとの共演などお楽しみください

946 BRASS



Maki Tsuruta



Hayato Kodama



Arisa Shirai



Kotarou Nakano



Tsubasa Shirai

J.Pachelbe / KANON

ヨハン・パッヘルベル:カノン

Richard Rodgers / The Sound of Music

リチャード・ロジャース:サウンドオブミュージックより

G.Gershwin / Rhapsody in blue

ジョージ・ガーシュウィン:ラブソディーインブルー



Yukari Arai/piano
©Shunichiro-Saigo

ただいま釧路!

2024年9月8日(日) 開場 /14:30 開演 /15:00 コーチャンフォー釧路文化ホール大ホール

【主催】 946BRASS 釧路公演実行委員会

【後援】 北海道新聞社 釧路市教育委員会

【協賛】 マルカツグループ

【入場料】 一般:3,000円(当日3,500円) / 高校生以下:1,000円(当日1,500円) *全席自由

【お取り扱い】 イープラス(WEB/アプリ)、コーチャンフォー釧路文化ホール、RHYTHM

【お問合せ先】 946BRASS 児玉09090826709



プロフィール

鶴田麻記 | トランペット

1994年、北海道釧路市出身。5歳からピアノを習い、11歳よりトランペットを始める。釧路北陽高校を経て、2017年に東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、および同声会賞を受賞。これまでにトランペットを松田次史、柄本浩規、菊本和昭、佐藤友紀、古田俊博の各氏に師事。第84回日本音楽コンクール第2位、第33回日本管打楽器コンクール第2位、第16回東京音楽コンクール第3位、プラハの春国際コンクール2016にて入選、奨励賞(日本人管楽器奏者として過去最高の成績)、2017年チェジュ国際管楽器コンクール第3位など国内外のコンクールでの入賞を重ねる。2023年1月東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」へ出演。ソリストとして今までに、藝大フィルハーモニア、日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団と共演。2017年から6年間札幌交響楽団副首席トランペット奏者を務めたのち、2024年4月より、コンサートイマジン所属アーティスト、タクティカートオーケストラ首席奏者として活動の拠点を東京へ移す。

児玉隼人 | トランペット

2009年北海道釧路市生まれ。第23回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞、第30回日本クラシック音楽コンクール第位及び審査員全員が満点評価のグランプリを受賞、第7回下田国際音楽コンクール金賞大賞、第23回大阪国際音楽コンクールにおいては音楽大学卒業以上の部に出場し第1位を受賞し全部門の1位が出演するグランドファイナルにて最高位の文部科学大臣賞をお賞するなど、これまで10歳以降に出場したコンクールではすべて一位及び最高位を受賞している。2022年「ヤマハホール“Make Waves”プロジェクト SUPPORTING YOUR FIRST CHALLENGE」に選出され、史上最年少でヤマハホールでのソロリサイタルを開催し好評を博す。これまでに「題名のない音楽会」「日曜日の初耳学」「スッキリ」「沼にハマってきいてみた」「芸能人格付けチェック」「めざましテレビ」など多数のメディアに出演。これまでに札幌・釧路・東京・浜松・鹿児島にてソロリサイタルを8回開催。東京佼成ウインドオーケストラ、ぱんだウインドオーケストラ、札幌交響楽団、群馬交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などと多数共演。これまでにトランペットを松田次史、辻本憲一の両氏に師事。2023年春からは拠点を関東に移し活躍の場を拡げている。2024年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。

白井有琳 | ホルン

北海道釧路市出身。13歳からホルンを始める。2017年北海道釧路江南高等学校を卒業。2021年武蔵野音楽大学音楽学部器楽科を卒業。2020年、2019年に同大学選抜演奏会に出演。第6回(2020年)K金管コンクール第1位。ホルンを島方晴康、西條貴人、各氏に師事。室内楽を橋本洋氏に師事。現在はフリーランスとして全国のオーケストラや吹奏楽の客演をするなど活動中。

中野耕太郎 | トロンボーン

神奈川県出身。2009年東京藝術大学卒業。卒業時に同声会賞を受賞。同声会新人演奏会に出演。第11回日本トロンボーン・コンペティション第2位。第3回トロンボーン・クアルテット・コンクール in ジバング第1位。第26回日本管打楽器コンクール トロンボーン部門第2位。第32回日本管打楽器コンクール トロンボーン部門第2位。これまでにトロンボーンを栗田雅勝、秋山鴻市、古賀慎治の各氏に師事。現在、札幌交響楽団副首席トロンボーン奏者。北海道教育大学、札幌大谷大学、北翔大学、各非常勤講師。ジャパン・エックスオーケストラ・クアルテット、メンバー。

白井翼 | チューバ

北海道釧路市出身。13歳からチューバを始める。東京藝術大学を卒業後、チューリッヒ芸術大学院修士課程1年に在学予定。第57回マルクノイキルヒェン国際器楽コンクール(独)にて審査員特別及びディプロマ賞を受賞。第20回東京音楽コンクール金管部門第3位及び聴衆賞受賞。その他多数のコンクールで入賞を果たす。これまでに新日本フィル、日本フィルとコンチェルトを共演。チューバの奨学生として初めて公益社団法人ロームミュージックファンデーション2024年度奨学生に採択される。チューバを児玉隆也、玉木亮一、佐藤和彦、池田幸広、Anne Jelle Vissarの各氏に、室内楽を日高剛、柄本浩規、古賀慎治、辻本憲一に師事。各種講習会にて鈴木浩二、近藤陽一 Philip Sinder、James Gourlay、Thomas Leleu、Chris Olka、のマスタークラスを受講。

新居 由佳梨 | ピアノ

東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、スイス国立ジュネーヴ音楽院修了。第7回イタリア・モノポリ国際ピアノコンクール第3位ほか受賞多数。ヨーロッパでの音楽祭、シャネル(株)「Pygmalion Days」シリーズ、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャパンなどをはじめ、全国各地で様々なコンサートに出演中。3枚目のソロCD「くるみ割り人形、愛の悲しみ〜ピアノ編曲集〜」をリリース。伝説のヴァイオリニスト、イダ・ヘンデル氏とのCD録音やオリヴィエ・シャルリエ氏との共演ほか、国内外の著名器楽奏者とのアンサンブル出演も数多く、安定感ある技巧と細やかな心配りで室内楽奏者としても厚い信頼を寄せられている。日本音楽コンクールで共演賞を2度受賞。また、TVドラマやアニメ、ゲーム音楽のレコーディング数多く参加。これまでに東京藝大弦楽器科及び管楽器科の伴奏助手を務める。「(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業」「こどものためのクラシック」(ソニー音楽財団)、各登録アーティスト。スタインウェイアーティスト。

\\ わたしたちは釧路の音楽文化を応援しています //

マルカツグループはおかげさまで創業50周年。



株式会社 マルカツ 吉田新聞店



phiten



つぶ貝本舗



7/10 inc.
CITY PROMOTION & TRADING

RHYTHM